

1. 団体区分別ラスパイレス指数

(ポイント)

平成23年4月1日現在のラスパイレス指数は、団体区分別で見ると全国市平均が98.8(前年と同じ)、全国町村平均が95.3(前年比0.2ポイント増)となっている。

なお、平成23年4月1日現在の地域手当補正後ラスパイレス指数は、全国市平均が98.9(前年比+1)、全国町村平均が95.6(前年比0.2ポイント増)となっている。

県内市については県内市平均が99.2(前年比0.2ポイント増)、県内町平均が96.7(前年と同じ)となっている。

なお、平成23年4月1日現在の地域手当補正後ラスパイレス指数は、県内市平均が99.6(前年比0.6ポイント増)、県内町平均が97.6(前年と同じ)となっている。

第1表 県内市町の団体区分別ラスパイレス指数(一般行政職)

区分	平成22年		平成23年		増減	
		(地域手当補正後)		(地域手当補正後)		(地域手当補正後)
県内市平均	99.0	99.0	99.2	99.6	0.2	0.6
県内町平均	96.7	97.6	96.7	97.6	0.0	0.0
県内市町平均	98.6	98.7	98.8	99.3	0.2	0.6
全地方公共 団体平均	98.8	98.6	98.9	98.8	0.1	0.2
全国市平均	98.8	98.8	98.8	98.9	0.0	0.1
全国町村平均	95.1	95.4	95.3	95.6	0.2	0.2
三重県	101.9	101.6	101.8	101.4	0.1	0.2

(注) ラスパイレス指数は、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表(一)の適用職員の俸給額を、学歴別、経験年数別にラスパイレス方式により対比させて比較し算出したもので、国を100としたものです。

また、平成18年度から国の給与構造改革に伴い地域手当が導入されたことから、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数(地域手当補正後ラスパイレス指数)を参考として算出しています。

なお、ラスパイレス指数は、給与を比較する手法の一つであり、各団体の職員構成(経験年数階層)の変動、初任給基準の改定等のさまざまな要因によって変動することが考えられます。

(例えば、経験年数階層区分が10年以上では、5年きざみになっているため、小規模な町村において経験年数階層内の職員の分布が変わった場合には、ラスパイレス指数は変動します。)